

～ 災害に強い川づくり ～

二級河川 石脇川 広域河川改修事業

(焼津市 浜当目)

●事業概要

【事業目的】 浸水被害を減らすため、川を掘り下げ洪水を流れやすくします

当河川の沿川は家屋が連亘していますが、河川断面が小さいため、昭和57年9月の豪雨では浸水面積227ha、浸水戸数494戸という甚大な被害が発生するなど、浸水被害がたびたび発生しています。

当事業では、平成3年から本格的な改修事業に着手していますが、その後も平成15年7月、平成16年6月と大規模な浸水被害が発生していることから、改修事業の早期完成が課題となっています。

現在は、瀬戸川合流部からJR東海道本線までの区間を改修整備しており、JR東海道本線下流部における浸水被害を解消することにより、周辺地域住民の生命と財産を守るとともに、安心な暮らしの提供を目指します。

【全体計画】

延長 785m

事業費 1,600百万円

確率 1/30(流下能力28m³/s)

河川幅 9～10m

事業期間 平成14年度～平成30年ごろ(予定)

【平成28年度の事業内容(予定)】

事業費 70百万円

・当目小橋架替工(県道静岡焼津線)1橋(H26～H28)

・護岸工 L=50m

・河床掘削工 L=70m

位置図



【お問合せ先】 静岡県島田土木事務所 工事第2課

電話：0547-37-1086

平成28年12月21日

二級河川 石脇川 広域河川改修事業 (焼津市 浜当目)



治水安全度を向上させるため、瀬戸川上流部からJR東海道本線までの区間(L=785m)の河床を掘り下げて河川断面を拡大しています。

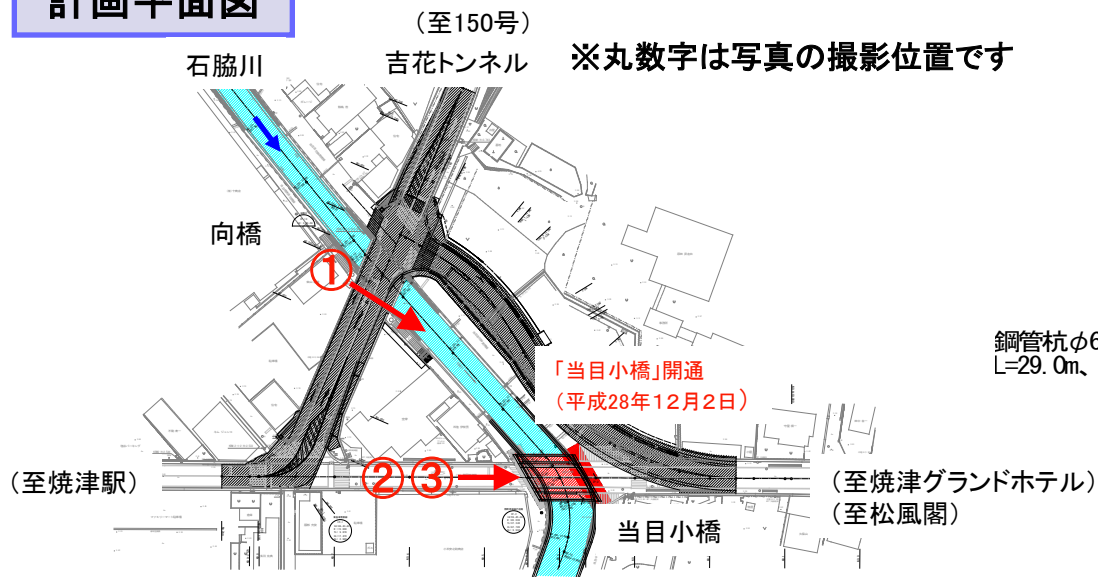


平成28年12月2日(金)に「当目小橋」の開通式を開催しました。
新しい橋は、耐震性、安全性が向上した橋に生まれ変わりました。



地元弘香幼稚園の園児から素敵な歌を披露してもらいました。

計画平面図



河川断面図

